

お元気ですか



旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863
kasagi@potato.hokkai.net



大雪山からの風音はきまぐれです。
秋の夜長をいかがお過ごしでしょうか。
「かおる通信」52号をお届けします。
ご高覧賜りご指導いただければ幸いです。

旭川市議会議員

笠木かおる

励ますつどいの開催、ありがとうございます



9月14日、旭川ターミナルホテルで「笠木かおる・激励のつどい」を開いていただきました。笠木かおる連合後援会（山川博千会長）の主催。当日は、ご無理とご親切をいただき、650人を越える皆様においていただきました。お一人おひとりに、ただただ「感謝」です。これからも、声なき声に耳を傾け、大好きな旭川が少しでも良くなるように、初心にかえって議員活動に精進します。本当にありがとうございました。

431名の参加で、盛んに笠木杯パークゴルフ



第10回記念・笠木かおる杯親睦パークゴルフ大会が8月28日、パークランド嵐山を会場に開かれました。すがすがしいお天気のおかげで、午前と午後で、431名もの皆様にパークゴルフを楽しんでいただきました。準備をいただきました実行委員会、旭川市パークゴルフ協会（鈴木稔会長）の皆様、ご参加くださいました愛好家の皆様に心から感謝申し上げます。これからも「パークゴルフの振興で健康な街づくり」をライフワークに一生懸命がんばっていきます。なお、成績表は、ホームページで公表していますのでご覧ください。



農村の空気



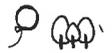
収穫の秋。農村の空気、風、花の匂い、そして農民の明るい表情に、大きな元気をいただきます。9月9日には西川将人市長とともに米原7生産組合におじゃましました。



日本民謡舞踊会（米内山宗岳家元）の北海道大会が9月19日、市民文化会館で開かれ、今年もご挨拶の機会をいただきました。門下の一生懸命な演技は「暮らしの楽しさ」を表現していました。



赤い風船に願いをこめて



旭川開村120年記念事業のメイン行事、「食ベマルシェ」が10月9日から3日間開かれました。主会場の買物公園は、空前のスケール「食の出店」で新鮮な食材を求めようとする市民でごった返しました。

私は、旭川市議会総務常任委員長長の立場でオープニングに出席、永遠の繁栄と市民の幸せを願い、赤い風船を大空に放しました。

新駅舎の開業を祝う

10月10日、鉄道高架が完成し、新駅舎が一次開業しました。明治31年に鉄道が旭川まで開通して教えて、新駅舎は「4代目」となります。ふんだんに「木」を使った贅沢な駅舎は、「日本一」といっても過言ではないほど立派です。この日は、お世話になった故・楓久雄さんのお孫さんが「一日旭川駅長」をつとめていました。（写真）この子たちが大きくなって、いつまでも愛され続ける駅であってほしい、との願いがこみ上げました。



東旭川の昔を語る集い



「屯田の歴史と守護神旭山を語る集い」が10月9日、旭川兵村記念館で開かれました。講師を務めた遺跡研究者・中谷良弘さんは実家近くの先輩です。中谷さんのお話から、桜岡や日の出に旧石器・縄文時代の遺跡群があることや、その昔、旭山にアイヌ民族の「冬の家」があったのではないかということを知りました。旧・屯田兵村全体を旭川市の史跡に登録すべき、との斬新な提案もいただきました。



はじめての「笠木かおる旅行会」



笠木かおる旅行会（中川希一世話人）が8月22日から23日、はじめて行われ、十勝川温泉を旅しました。お天気にも恵まれ、紫竹ガーデンや三国峠、銀河の滝も見事でした。



ご長寿のお祝い



9月はご長寿をお祝いする月。今年は大変多くの敬老会にご案内をいただき出席しました。今回はなぜか、亡き父とご長寿の皆さんが重なり合い、「生きていれば82歳だなあ」と思いながら、人生の大先輩に對しごあいさつをさせていただきました。共生園の敬老会では若いスタッフとともに「愛別ひよっこ踊り」に加わりました。（写真）腰使いはなかなか難しかったです。



毎日、ホームページで写真付ブログを発信中です。是非ご覧ください。http://www.k-kasagi.jp/

第3回定例会が終わりました

一般質問にたちました



旭川市議会の第3回定例会は9月7日に開会し10月5日までの29日間の会期で開かれました。

今議会は、平成21年度旭川市会計の決算審査などが主な議題でした。私は9月16日に本会議で一般質問にたち、諸般の課題について西川市長の所見をいただきました。

以下、その要旨を報告します。



旭山の「三浦庭園」



(笠木) 市民に親しまれている「三浦庭園」の価値をどうとらえ、今後のあり方をどうしようとしているか。

(答弁) 三浦庭園は市民が誇れる貴重な財産。今後、三浦庭園について具体的な調査に着手し、整備計画を策定していきたい。



【解説】旭山動物園に隣接する三浦庭園は、故・三浦猛さんが28年の歳月をかけて完成させた北海道を代表する個人庭園です。地域からは、市の所有として末永く市民に開放していくことが要望されていて、私も今日まで努力してきました。今回、市は三浦庭園の整備計画策定のため、具体的な調査に着手することになりました。



駅南地区の文化度



(笠木) 鉄道高架が開通して駅南地区は中心市街地の都市機能の一翼をになう。どう、駅南地区の文化度を高めるのか。

(答弁) 新しい駅舎を中心に、文化の拠点機能が集積されている駅南と、常盤公園周辺の地区と、「南北軸」に沿った文化のネットワーク化を図りたい。

【解説】10月10日、鉄道高架が開通しました。来年には永隆橋通りと神楽を結ぶ新しい橋も完成します。私は橋や道路の名前、モニュメントなどにも気を配り、三浦綾子記念文学館や見本林などを資源とした旭川市の文化度の向上を求めています。



道立高等養護学校の誘致



(笠木) 道立高等養護学校の早期誘致のため、「仮校舎・分校でまずはスタートしてもらおう」の立場で、市内のどこの施設を提供するか、道に具体的な提案をすべき時と思うが。

(答弁) 分校・仮校舎という手法も含め、早期実現に向け、最も確実かつ現実的な計画を、道に提示していく。



【解説】高等養護学校の旭川誘致を求める署名は10万人を超えました。今まで「過疎対策」として地方に整備されてきた施策にNOを意思表示したものです。あくまでも子供たちの立場にたち、市内での早期整備が強く求められています。



信号機の設置



(笠木) 東旭川地区の信号機を要望していた危険な箇所では悲惨な死亡事故が発生した。信号機設置の見直しは。

(答弁) 引き続き、所管の警察署に強く要望していく。



【解説】信号機の設置要望は、市内全体で毎年30箇所位に上ります。その内、設置実現は3箇所位です。切実な要望に対する警察からの回答はない状態で、設置予定の見直しを警察から地域に返すことを求めています。

このほか、決算審査分科会で、第4期工業団地の造成や学校閉校跡の有効活用などについて市の考えをいただきました。

フットサルリーグを応援



9月12日、フットサルリーグの旭川開催が実現し、旭川地区サッカー協会相談役の立場でご招待を受けました。会場の大雪アリーナには「エスポラーダ」の歓声が響き渡り、旭川出身選手が大活躍しました。

共生園まつりに畠山みどりさん。

特別養護老人ホーム・身体障害者療護施設「共生園」の第8回共生園まつりが7月31日開かれました。今回は、昭和演歌の大御所・畠山みどりさんがゲストで登場、多くの方々を喜ばせてくれました。介護を必要とする皆さん、そしてそのご家族、一生懸命に働く現場スタッフ、地域の方々。良い人々のご縁に活かされて共生園は運営されています。どこか一つかけても成り立ちません。



地域の声を西川市政につなげます。



「たとえ小さなことでも一生懸命に努力したい」。私の政治信条です。自宅でも政相談室を開設しています。お気軽にご相談ください。

お電話 32-4863番

(写真: 東旭川屯田公園のバックネット補修が終わりました)

笠木かおるプロフィール

- 昭和32年 東旭川で水田農家の次男として生まれる。
- 昭和50年 道立旭川商業高等学校卒業。(サッカー部FWで全道大会活躍) 車が好きで旭川鉄道管理局入社。
- 平成11年 「約束をしっかり守ること。たとえ小さなことに対しても一生懸命に努力すること」を公約に、旭川市議会議員に初当選。(3114票・30位当選)
- 平成15年 旭川市議会議員再選。建設公営企業常任委員長。(5169票・2位当選)
- 平成19年 旭川市議会議員再選。議会運営委員長。現在、総務常任委員長(6433票・2位当選)
- 主な活動 社会福祉法人旭川共生会常務理事 旭川市パークゴルフ協会顧問
- 好きな作家 司馬遼太郎 ●趣味 お香をたくこと。
- 好きな言葉 夢はでっかく。根は深く。(相田みつを)
- 家族 長女夫婦と孫2人の5人暮らし。次女は市内で独身生活。

みんなで投票に行こう。11月7日は旭川市長選挙の日です。